

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

回答率

事業所職員： 7名回答、回答率 100%

保護者様： 13名回答、回答率 81.25%

職員の意見

○環境・体制整備

- 取り組む内容に応じて 配置換えを行いスペース作りに努めている。
- 玄関に段差がある為、バリアフリー化は充分ではない。

○業務改善

- アンケート結果をもとに振り返りを行い、サービスの質の向上に努めている。
- 半期に1回全指導員が振り返りシートを作成し、自身の業務の取り組みについて振り返りを行っている。

○適切な支援の提供

- 全指導員で療育活動を分担し、子どものニーズや発達段階に応じた支援の提供に努めている。
- 地域での活動にはまだ取り組めておらず、今後の課題である。

○関係機関や保護者との連携

- 送迎時や連絡帳を通して日々の出来事を保護者に細かく伝えている。
- 学校ごとの連携方針に合わせて今後も柔軟に対応していく。

○保護者への説明責任等

- 保護者からの要望・相談等には個別に丁寧に対応し、子ども達の成長・発達の為の話し合いを重視している。
- 毎月ニュースレターを発行し、前月の子どもの様子と次月の活動予定をお知らせしている。

○非常時等の対応

- 避難訓練や災害対策等はきちんと行う事が出来ている。その中で、子ども達と共に考える時間を作り、子ども達自らが行動に移せる力の養成に取り組んでいる。
- 虐待やアレルギーの対応についても定期的に確認を行っている。

保護者様のご意見

○環境・体制整備

- ・教室の活動スペースや職員の配置は適切である。

○適切な支援の提供

- ・地域交流がない。
- ・9割の方から「ニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている」とご回答をいただいた。

○保護者への説明等

- ・送迎・連絡帳等を通して日々の行動の様子を細かく伝えてくれる。
- ・保護者会については、多くの方が参加できるような実施日程や企画を検討していく。

○非常時等の対応

- ・毎月避難訓練をきちんと実施している。
- ・緊急時対応について再度保護者に周知する。

○満足度

- ・子どもが通所を楽しみにしていて、保護者も事業所の支援に満足している。との意見を多く頂いた。



アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・保護者とコミュニケーションを密にとり、一人ひとりの子ども達の為に寄り添えていること
- ・子ども達が通所を楽しみにしてくれていて、保護者からも支援に満足頂けていること。

○改善点

- ・地域や他施設との交流の機会を設ける。
- ・保護者会の参加率を向上させる。



中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・保護者同士が交流できる企画を検討し、保護者会の参加率を上げていく。
- ・地域との交流を深め、地域に開かれた事業所運営を行う。

○1年間で取り組む具体策

- ・保護者会については、多くの方が参加できるような実施日程や企画を検討していく。
- ・地域の行事への参加、他事業所と交流をもつ機会を設ける。

スマートキッズ